

まめったいね！



増築工事で完成した『大ホール』

平成 28 年 11 月

社会福祉法人 幸充



長野県北安曇郡松川村 4360-17

Tel. 0261-61-1839 Fax. 0261-61-1838

URL: <http://koushu-nagano.jp/>



長野県北安曇郡松川村 4360-19

Tel.0261-61-1836 Fax.0261-61-1838

E-mail : raifu2@koushu.or.jp

ライフ2 増築・改修工事 完成！

7月上旬に着工したライフ2増築・改修工事は11月18日に完成しました。本号は、その紹介と工事過程の特集をお送りします。工事期間中は騒音や居室移動など入所者・ご家族様に大変なご不便おかけしましたことを改めてお詫びいたします。



今回の改修で、各居住区は○丁目と呼ぶことになりました。増築部分は青色の「大ホール」、特浴（新規機種導入）はオレンジ色、多床室改築は黄色、その他が薄緑色の部分です。それでは完成した部分の写真と、工事中の写真（6・7ページ）をご覧ください。

大ホール



2丁目から1丁目方向



1 丁目から 2 丁目方向

大ホールは1丁目（旧1ユニット）と2丁目（旧2ユニット）を繋ぐ食堂ホールです。各種イベントにも利用します。1丁目側の入口は2か所に分れ、サブ・ステーションと洗面台が設置されています。

特浴

1階の特殊浴槽は車イスで入浴する「チェアー浴」と臥床状態で入浴する「リフト浴」が設置されていましたが、それぞれを新規機種に更新しました。また廊下側1か所だった入口もリハ・スペース側に増設して、スムーズに出入りができるようになりました。



多床室

1丁目に4床室、2丁目に2床室と4床室を作りました。定員が決められていますので、現在は満室になりませんが、将来の定員増に対応します。



リハ・ステーション

開設当初は2名だったOT（作業療法士）も増え、PT（理学療法士）も加わりスタッフルームが狭くなりました。そこで既存のカウンターを改修して、リハ・ステーションとしてスタッフの常駐場所を確保、リハ・スペースも若干広がりました。



干柿づくり

たくさんの渋柿をいただいたので、干柿をつくりました。皆さん器用に包丁で皮をむき、紐で結んで、ベランダに干しました。出来上がるのが楽しみです。



紅葉狩り

ことしも紅葉のシーズンに合わせて、近くの名所に出かけました。異常天候、不順な夏で紅葉がイマイチとの声もありましたが、楽しく紅葉狩りをしてきました。



工事の経過

今回の工事は大町市の㈱傳刀組に担当していただきました。工事の経過を写真アルバムで振り返ります。見事に仕上げてくださいました傳刀組の皆さんに感謝申し上げます。ご苦労さまでした。

大ホール



個浴



特浴入口+リハ・スペース拡張



多床室



傳刀組の皆さん

新入職員



荒井 康彦
(主任介護員)
一日でも早く慣れて
笑顔で頑張ります。



塩原 明
(2F介護員)
ご利用者の皆様とたく
さん話ができればと思
います。



麻田 弘子
(事務員)
今日より明日…。少し
ずつでも、前に進める
よう頑張ります。

インフルエンザ対策

毎年、冬期間にインフルエンザが流行します。ライフ2、くらし ではご家族の承諾書をいただいで入所者の皆様に、11月下旬、予防接種をしております。また、スタッフも特殊事情がある場合を除いて、ほぼ全員に接種をしております。

しかしながらインフルエンザは予防接種だけでは防げません。もし当施設で発生したなら、それは外部から持ち込まれたこととなります。発熱等の症状がある場合には当施設への出入りをご遠慮ください。スタッフが罹患した場合は出勤停止を厳守します。

さらに懸念されるのは「**潜伏期**」です。ウイルスが体内に侵入した時点では症状は出ませんし、本人も罹患したかどうか判別が付きません。しかしその間にもウイルスを排出する危険があります。皆様ご自身がインフルエンザに罹患しないよう気をつけるしかありません。

そのため、数年前から当施設では『**面会制限**』を実施してきました。

これは、近隣の保育園、小中学校で**学級閉鎖**が行われた時点で実施します。緊急の場合を除いて、ご家族の居室立入りを制限します。また、学級閉鎖がなくとも、流行が確認された時点での15歳以下の方の立入りも制限いたします。詳しくは玄関に掲示して、ホームページでもお知らせします。不明な点やご質問がありましたら、遠慮なくスタッフに声をかけてください。